様式７

（第９条第４項関係）

　　　　間接侵害該当性判定のための説明及び関係書類差出書

（下記項目に該当しない場合は「該当なし」，資料が無い場合は「資料なし。」と記載して下さい。）

1. 判定対象製品が①他者発明等に係る物の生産又は方法の使用にのみ用いられる物，又は②他者発明等に係る物の生産又は方法の使用に用いる物であって他者発明等の課題の解決に不可欠な物に該当するか否かについての判定を求める他者発明等

（1）特許第 号

（2）特開 -　　第　　　　号

　　・・・

1. 判定対象製品が上記他者発明等の実施に用いられることを申請人が認める場合，その用途についての申請人の認識の程度・内容についての説明及び資料
2. 上記他者発明等に係る物の生産又は方法の使用に用いられる以外の判定対象製品の用途（可能な用途を含む。）の有無に関する説明及び資料
3. 判定対象製品及び同等品の日本国内における流通の実態に関する説明及び資料

（1）販売先（顧客層）

（2）販売地

（3）販売期間

（4）販売数

（5）その他、判定対象製品及び同等品の一般的認知度